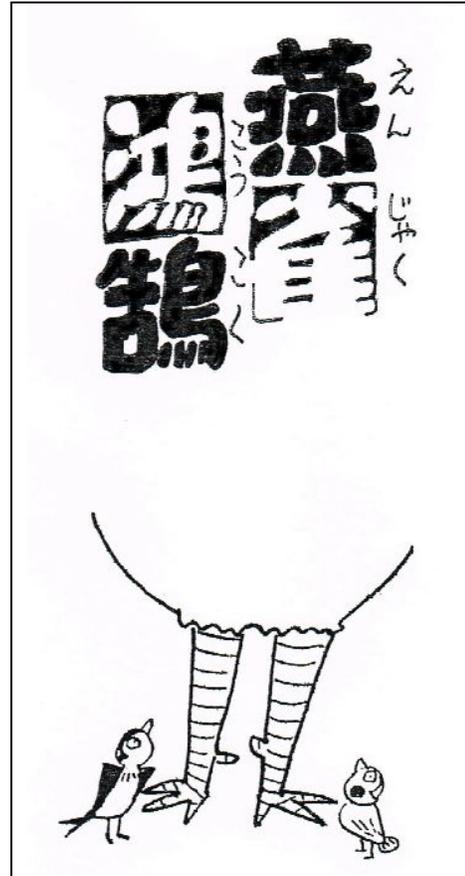


# 先週の回答



はわからないから、いつになるか大人物にきいてくれ

「すると社長さんは何をされる人ですか？」

「何もしないよ」  
「だって会社でいちばんえらい人なんですよ」

「いちばんえらい人だから何もしないんだ。いちばんえらい人が廊下のすみを掃いたり、雑巾かけたりしちやあまわりが迷惑するだろう」

「なぜですか？」  
「『つまりなくても 笑っていけば できた人だと ほめられる』」

「何ですか？」  
「社長ぐらいになると何もしないでいいんだ。愚にもつかない話でも、愚にもつかない顔をしないでニコニコ聞いてやっているふりをしていけば、『さすが

は鴻鵠（こうこう）』『あの人は器が大きい』『人の話をよく聞いてくれる』『度量が広い』となるんだ」

「ココクって？」

「鴻鵠はオオトリやクグイのことで大きな鳥イコール大人物のことだ。ついでに言うと、燕雀（えんじやく）とはツバメとかスズメのような小さな鳥イコール小人物のたとえだ」

「するとパパは？」

「今のところはエンジャクだ」

「そのうちに」

「ココクになる」

「いつごろですか？」

「燕雀安（やすく）んぞ鴻鵠の志を知らんや」

「わかりやすくおねがいします」

「つまり、小人物には大人物の大きな志



